

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化教養専門課程	動物看護学科	夜・通信	3928 時間	240 時間	
	動物管理学科 管理コース	夜・通信	2728 時間	160 時間	
	動物管理学科 トリマーコース	夜・通信	2728 時間	160 時間	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学院HPで公表 http://kyudo.ac.jp 学院概要「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由) 困難ではありません。

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人 昭徳学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シラバスは必要事項(授業内容、授業到達目標、成績評価の指導等)を記載し作成している。 ・授業計画(シラバス)については、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師会議(教育課程編成委員会)の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・2020年4月1日からホームページ上で公開 	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>学院HP公表 http://kyudo.ac.jp 学院概要「授業計画書(シラバス)」</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学修成果については、前期・後期試験実施 ・100点満点中60点以上合格としている。 ・試験等による成績評価、再試、追試等の基準に沿って運用している。 ・合格者には単位を認定している。 ・履修については入学後にシラバスと同様「九州動物学院学生便覧」(修学、就職、学生生活、学則、学生規定等)を配布し説明 <p>・学生便覧はホームページ上で公開 学生便覧 修学 単位認定 抜粋 評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成績の評価は、科目担当教員による試験(筆記、口答、実技など)、レポート、出席状況および授業中の態度などに基づいて総合的に下記のような基準で行われます。 <p>90点以上 (S) 教員の指導、授業を完璧に理解(実技の場合は修得)している。 80点以上 (A) 教員の指導、授業を殆んど完璧に理解(実技の場合は修得)している。 79～70点 (B) 教員の指導、授業を良く理解(修得)している。 69～60点 (C) 教員の指導、授業を最低限理解(修得)している。 59点以下 (D) 教員の指導、授業を理解(修得)していない。 S、A、B、およびC評価を合格とする。 D評価をうけた者が再試験で合格した場合、C評価とする。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修科目の成績評価については、全科目の平均点を算出して点数化し、学生の成績分布を把握している。 ・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。 ・学生便覧 修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・客観的な指標の設定については、ホームページで公開している。 	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>学院HP http://kyudo.ac.jp で公開 学院概要「成績評価における客観的な指標の算出法」</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。</p> <p>学位授与の方針</p> <p>本学院は教育目標に定める人材育成のため、(学則卒業第 33 条第 1 項) 本学院に 2 年（動物管理学科）、もしくは 3 年（動物看護学科）以上在学し、別表 1 表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。</p> <p>卒業認定方針はHPで公開している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学院HP公表 http://kyudo.ac.jp 学院概要「単位認定、成績評価、卒業認定 規定」</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	九州動物学院
設置者名	学校法人昭徳学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学院HPで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要 2023年度「財務諸表」
収支計算書又は損益計算書	学院HPで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要 2023年度「財務諸表」
財産目録	学院HPで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要 2023年度「財産目録」
事業報告書	学院HPで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要 2023年度「事業報告」
監事による監査報告（書）	学院HPで公開 http://kyudo.ac.jp 学院概要 2023年度「監査報告書」

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養専門課程	動物看護学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	133 単位 3928 時間／ 単位	2160 時間 /単位	328 時間/ 単位	1440 時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			3928 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人		129 人	0 人	7 人	29 人	36 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画（シラバス）については、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師会議（教育課程編成委員会）の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・ホームページ上で公開
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。

<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。</p> <p>学位授与の方針</p> <p>本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則 卒業 第33条第1項）本学院に3年以上在学し、別表1表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度）（2023年度看護学科の卒業生無し）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (0%)	0人 (%)	0人 (0%)	0人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
1年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義			
2年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、ビジネスマナー講義			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
愛玩動物看護師(国家資格)、愛玩動物飼養管理師1、2級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
83人	2人	2.4%
(中途退学の主な理由)		
<ul style="list-style-type: none"> ・進路変更 ・意欲喪失 		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング、保護者面談等を早期に実施 		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養専門課程	動物管理学科 管理コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	93 単位 2728 時間/ 単位	1440 時間/ 単位	328 時間/ 単位	960 時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			93 単位 2728 時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		34 人	0 人	7 人	29 人	36 人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業計画 (シラバス) については、前期末、後期末の年 2 回開催される九州動物学院講師会議 (教育課程編成委員会) の中で検討 ・ 次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・ シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・ ホームページ上で公開
成績評価の基準・方法
(概要) <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・ 個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・ 成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。 ・ 学生便覧 修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・ カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。
卒業・進級の認定基準
(概要) 年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表 (出席率、成績、単位数、取得検定等) をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。 学位授与の方針 本学院は教育目標に定める人材育成のため、(学則 卒業 第 33 条第 1 項) 本学院に 2 年以上在学し、別表 1 表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。
学修支援等
(概要) 成績、出席率低下の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度 (2023 年度卒業生) の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5 人 (100%)	0 人 (%)	5 人 (100%)	0 人 (%)

(主な就職、業界等) 熊本県動物愛護センター、盲導犬協会、ペットショップ
(就職指導内容) 1年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義 2年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、 ビジネスマナー講義
(主な学修成果(資格・検定等)) 愛玩動物飼養管理師1・2級、トリマー検定B級、C級
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
34人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・カウンセリング、保護者面談等を早期に実施として計画		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化教養専門課程	動物管理学科 トリマーコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	93単位 2728時間/ 単位	1200時間/ 単位	328時間/ 単位	1200時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			2728 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		22人	0人	7人	29人	36人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) ・授業計画(シラバス)については、前期末、後期末の年2回開催される九州動物学院講師会議(教育課程編成委員会)の中で検討 ・次年度のカリキュラムに反映するシステムを構築している。 ・シラバスは授業開始前に学生に配布説明を行う。 ・ホームページ上で公開
成績評価の基準・方法
(概要) ・前期、後期試験、再試、追試終了後学年における成績状況一覧を作成し順位付けを行い、総合的に評価を行っている。 ・個人の成績は保護者にも通知し、学生と共有できるようにしている。 ・成績低位の学生については学習の意義、手法について面談を行い、目標設定を行っている。

<ul style="list-style-type: none"> ・学生便覧 修学、学生規定に掲載しており、学生配布と同時に説明を行っている。 ・カリキュラムは学生便覧に掲載しホームページで公開している。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>年度末に卒業・進級認定会議を開催し、成績一覧表（出席率、成績、単位数、取得検定等）をもと学生便覧学生規定履修規定、試験規程並びに学則の規定に基づき認定を実施している。</p> <p>学位授与の方針</p> <p>本学院は教育目標に定める人材育成のため、（学則 卒業 第33条第1項）本学院に3年以上在学し、別表1表履修科目と配当年次に示す所定の授業科目の履修修了者については、学院長が卒業を認定する。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>成績、出席率低下等の学生に担任が面接等を行い、必要に応じて教務課主任が面談を行う。緊急の場合は保護者同席、保護者個別の面談を行っている。面談は個室を利用</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度(2023年度卒業生)の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	0人 (%)	5人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) ペットサロン、トリミングショップ			
(就職指導内容) 1年次：個人情報取り扱い講習、ビジネスマナー講義 2年次：動物業界の職種や求められている人材に関する講習、各業界からの特別講義、ビジネスマナー講義			
(主な学修成果(資格・検定等)) トリマー検定B級・C級、愛玩動物飼養管理師1・2級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・カウンセリング、保護者面談等を早期に実施として計画		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
動物看護学科	10,000 円	600,000 円	500,000 円	2年次海外研修費 300,000 円
動物管理学科	100,000 円	600,000 円	500,000 円	2年次海外研修費 300,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生支援機構の奨学金制度 ・ 授業料等減免費補助、専門実践教育訓練給付金制度 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://kyudo.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 「企業関係者」「専門家」「卒業生」等5名で構成される学校関係者評価委員会により自己点検評価の結果をはじめ学院の事業、財務、カリキュラム、就職状況等について評価を行い、委員からの意見は、理事会、評議員会、教育課程編成委員会等で検討することにより学院運営に反映することとしている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
熊本市動植物園獣医師	2023年4月1日～ 2025年3月31日	専門家等、評価委員
九州動物学院同窓会幹事	2023年4月1日～ 2025年3月31日	同窓会、評価委員
インセントランド代表 ペットアロマコーディネーター	2023年4月1日～ 2025年3月31日	企業・専門家等、評価委員
ペットショップ R-one 店長	2023年4月1日～ 2025年3月31日	企業・専門家等、評価委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学院HPで公表 http://kyudo.ac.jp 「2023年度学校関係者評価報告書」		
第三者による学校評価 (任意記載事項) http://kyudo.ac.jp		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://kyudo.ac.jp
--